

令和6年度 第1回「地域連携担当者」等新任研修 開催報告

- 1 **趣旨** 生涯学習・社会教育の専門的知識の習得ならびにコーディネート能力の向上を図るなど、社会に開かれた教育課程を実現する上で学校と地域を結ぶ指導的役割を担う教職員の資質向上を図る。
- 2 **主催** 滋賀県教育委員会
- 3 **対象** 市町立小学校・中学校・義務教育学校、県立中学校・高等学校・特別支援学校において、「地域連携担当者」等の校務分掌に新たに位置付けられた教職員、またはそれに準ずる者
- 4 **日時** 令和6年5月21日（火） 14:00～16:30
- 5 **会場** 滋賀県庁東館7階大会議室（大津市京町四丁目1番1号）
オンライン（Zoom）併用による開催
- 6 **内容**
 - （1）開講式
 - （2）研修の概要説明
 - （3）講演「地域連携担当者とコミュニティ・スクール」
講師 松田 幸夫 氏（滋賀県CSアドバイザー、社会教育士）
 - （4）「しが学校支援センター」の紹介
- 7 **参加者数** 133名（来場26名、オンライン107名）



8 講演の概要

今、これまで当たり前だったことが、当たり前ではなくなっている。そして、これから20年、30年先を生きる子どもたちは、誰も見たことも想像したこともない社会を生きていくことになる。そこで、学校と実社会をつなぎ、これまでの「学校の当たり前」を変えていながら、子どもたち一人ひとりにとって最適な学びとは何か、「自ら考えていく力」をどう育てていくのかについて議論がなされてきている。子どもたちや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育の実現が不可欠である。「地域とともにある学校」を実現するためには、関係者が当事者意識をもって「熟議（熟慮と議論）」を重ねること、学校と地域の人々が「協働」して活動すること、学校が組織としての力を発揮するための「マネジメント」を強化することが大切であると教えていただいた。地域との連携は、「担当者が一人ではなく、チームでやるものである。」「同じ考えの人が3人いれば変えていくことができる。」という心強いメッセージも伝えていただいた。

9 参加者のアンケートより

《講演について》

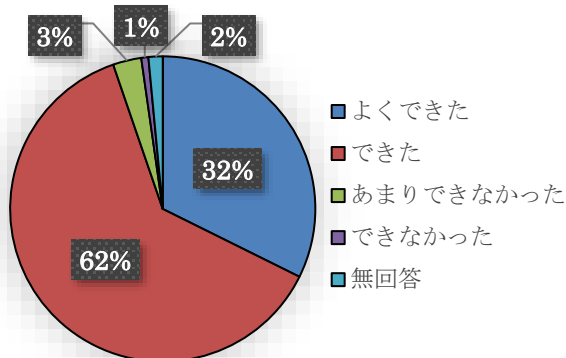
- わたしたち各校の担当者の困り感や悩み等を把握した上で、それらを受け止め、共感していただきつつ、前向きに考えていこうと思えるエネルギーをいただけるお話でした。地域との連携は、子どもたちや学校にとって、よさがたくさんあります。地域とつながり、地域の力を活用し、子どものために前向きに取組を進めていきます。
- 生徒にどんな力を付けさせたいのか、どのように主体性を育むのか、そのための地域連携活動を、地域のキーパーソンとともに取り組むことが「地域連携担当者」の大切な役割だと再確認できました。

- 「社会に開かれた教育課程の実現」を目指し、コーディネーターの方々と協働して地域と学校をつなぐことがこれから大切だと学びました。私の学校でも今年度から地域学校協働活動を行うので、コーディネーターの方と連携して活動したいです。
- 学校運営協議会で、学校・家庭・地域で思いや目標・ビジョンを共有し、地域や学校の課題等を可視化することで、学校と地域の人々の相互理解や信頼関係を高めることにつながっていくことが分かりました。そのためにも、熟議を大切に、熟議を重ねていくことが必要不可欠だと思いました。
- 「熟議」「協働」「マネジメント」の3つの視点で地域とともに学校運営が行えるようにしていくことが重要であると感じました。関係者が当事者意識を持てるように、熟議の内容をしっかりと吟味することや、協働できる場を設定することが重要であるとわかりました。
- つつい、「学校側」、「地域側」になってしまうように感じていましたが、いかに一丸となって地域の未来に向けて協働（同じ目的に向けて対等な立場で協力して共に働くこと）ができるかについて考える機会となりました。
- 一番の学びは、「楽しんでやる」ことです。目の前のことだけに集中すると、負担感を感じやすいですが、子どもたちの10年後、20年後、また、地域の未来も見据え、そのために今何ができるか考えることが大切であると感じました。地域には、素晴らしい方々がたくさんおられるので、参画していただけるよう、より発信していきたいです。

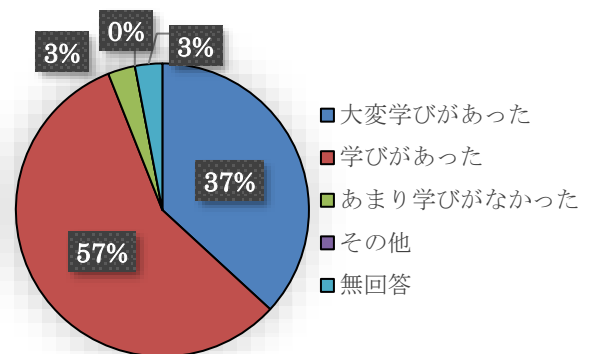
《「しが学校支援センター（学校支援メニュー）」について》

- 様々な「学校支援メニュー」が用意されていることに驚きました。全校で共有したいと思います。どんなことでも、「その道のプロに学ぶことが一番」と教えられたことがあります。有効に活用したいです。
- 「しが学校支援センター（学校支援メニュー）」を、計画的、効果的に年間計画に取り入れたいです。
- 様々な学習において、講演や体験学習をお願いすることがありますが、これだけ多くの分野の講演や体験活動の紹介が行われていることを知らなかったです。いつも身近な人の伝手でお願いをすることが多いですが、また利用してみようと思いました。

(1) 「地域連携担当者」等の役割について理解を深めることができましたか。



(2) 松田先生の御講演はいかがでしたか。



(3) 「しが学校支援センター」について理解を深めることができましたか。

